

# 8K HDMI 1X2 Splitter

## 1入力2出力 HDMI2.1 HDMI分配器 With 音声分離

### ●本マニュアルについて

本製品は高機能な HDMI 機器のため、接続や設定によって動作が変わることがあります。但し、「映らない」「音が出ない」といった症状の多くは、故障ではなく 接続構成・EDID DIPスイッチの設定・起動順 が影響している場合があります。本マニュアルには、本製品の使用中に発生する可能性のあるトラブル、その際に役立つ「解決のヒント」「切り分け方法」を掲載しています。ご使用の際は大切に保管してください。

万一、問題が生じた場合はご返送（返品）前に、本マニュアルに記載の接続例や解決ヒントをお試しください。多くの場合、設定や接続順を見直すことで改善します。それでも改善が見られない場合は、末尾の「改善しない場合」をご確認のうえ、販売元までご連絡ください。ご不安な点があれば、無理に判断せずお気軽にご相談ください。安心してご利用いただけるようサポートいたします。なお、本製品は 予告なく仕様を変更する場合があります。本マニュアルの内容につきまして、確認が取れ次第 随時見直し・修正 を行っております。本マニュアルは実機による検証結果をもとに作成しておりますが、すべての環境での完全な動作を保証するものではありません。本マニュアルが、安心してご利用いただくための参考資料となれば幸いです。

### ●EDIDについて【重要】

本製品は、HDMI機器を中継・分配する際に、EDID（接続機器の対応情報）を入力機器へ返すことで、映像と音声ができる限り両立させる設計となっております。EDIDには、対応解像度、リフレッシュレート、VRR、音声フォーマット（Dolby Atmos等）の情報が含まれており、入力機器は「1つのEDID情報」を元に、映像と音声の出力仕様を同時に決定します。本機器には EDID DIPスイッチ を搭載しており、接続機器や使用環境に近い EDID に切り替えながら、安定する動作条件を選んでご使用ください。尚、EDIDはHDMI機器同士の仕様や相性に大きく依存する仕組みのため、本機器のEDIDがすべての環境で最適に機能することを保証するものではありません。そのため、映像や音声期待どおりに出力されない場合は、EDID設定の切り替えや接続構成の見直しを行ってください。

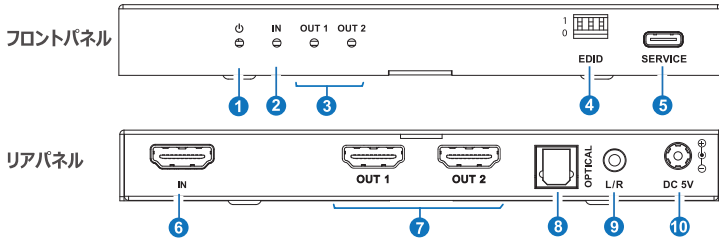
### ●eARC非対応モニター環境における制約

eARCに対応していないモニター環境では、映像を表示する機器（モニター）と音声を再生する機器（サウンドバー/AVアンプ）が、HDMI信号上で異なる役割を担う構成となります。eARC非対応のモニターには、Dolby Atmos等の高音質音声を受信・返送する機能がありません。そのため、音声をサウンドバー側で再生するには、HDMI入力端子（HDMI IN）を備えた、eARC対応サウンドバー/AVアンプが必要です。このような環境では、高リフレッシュレート映像（VRR/120Hz）と高音質音声（Dolby Atmos等）を常に同時に最大条件で成立させることはできない場合があります。

### ●主な特長

- ・HDMI入力信号を 1入力2出力 に分配できる HDMIスプリッターです。
- ・1台のHDMI機器の映像を、2台のテレビ/モニターに同時表示できます。
- ・ゲーム機（PS5/Xbox/Switch 等）やストリーミング機器に対応しています。
- ・プレイ用モニターとキャプチャ機器への同時出力 に適しています。
- ・会議・配信・録画・画面共有など、業務・個人用途を問わず幅広く使用できます。
- ・EDID DIPスイッチにより、接続環境に合わせた 動作調整が可能です。

### ●各部名称・ポート説明



①	電源LED	電源接続時 LED点灯
②	IN	HDMI 入力接続時 LED点灯
③	OUT(1~2)	HDMI 出力接続時 LED点灯 信号を出力時に、対応する緑色のLEDが点灯します。 ダイヤルダウンスイッチでEDIDを設定します。
④	EDID ディップスイッチ	111- 出力1に接続されたデバイスのEDIDをコピーする（デフォルト） ※解像度が異なるモニターの場合使用します。 ※映らない/分からない場合は、出力1と出力2の接続を入れ替えて再起動を行ってみてください。 110-HDMI 1080p@60Hz,Audio 2ch PCM 101-HDMI 4K@60Hz 4:4:4,Audio 2ch PCM,HDR 100-HDMI 4K@60Hz 4:4:4,Audio 5.1ch PCM/DTS/ DOLBY, HDR 011-HDMI 4K@60Hz 4:4:4,Audio 7.1ch PCM/DTS/ DOLBY/HD, HDR 010-HDMI 8K@60Hz 4:2:0+8K@30Hz 4:4:4,4K@120Hz 4:4:4,Audio 2ch PCM, HDR 001-HDMI 8K@60Hz 4:2:0+8K@30Hz 4:4:4,4K@120Hz 4:4:4,Audio 5.1ch PCM/DTS/DOLBY, HDR 000-HDMI 8K@60Hz 4:2:0+8K@30Hz 4:4:4,4K@120Hz 4:4:4,Audio 7.1ch PCM/DTS/DOLBY/HD, HDR
⑤	SERVICE	ファームウェアのアップグレード用（使用しないでください）
⑥	IN	HDMI 入力ポート（BD/ゲーム機/PCなどに接続します）
⑦	OUT(1~2)	HDMI 出力ポート（液晶テレビ/モニターなどに接続します）
⑧	オプティカル	光ファイバオーディオ出力ポート。サラウンドスピーカーなどに接続します。
⑨	L/R	アナログオーディオ出力ポート。スピーカー/ヘッドホンなどに接続します。
⑩	電源	付属の電源アダプターと接続します。

### ●主な仕様

- ☆ HDCP 2.3 に準拠
- ☆ 48Gbps FRL および 18Gbps TMDS 映像帯域に対応
- ☆ HDMI 2.1規格に準拠し、最大 8K@60Hz 4:2:0 12bit、4K@120Hz 4:4:4 12bitに対応
- ☆ VRR、FVA、ALLM に対応
- ☆ HDR、HDR10、HDR10+、Dolby Vision、HLG のパススルーに対応
- ☆ HDMI音声フォーマット：LPCM 7.1ch、Dolby TrueHD、Dolby Atmos、DTS-HD Master Audio に対応
- ☆ 音声分離（オーディオデエンベッド）機能搭載（光デジタルおよびアナログ出力）
- ☆ 各出力ごとに解像度自動ダウンスケール機能を搭載
- ☆ 各出力ごとにHDRからSDRへの自動変換に対応
- ☆ 高度なEDID管理機能を搭載

※上記の仕様は、本製品が対応可能な信号規格・機能を示したものです。接続する機器の組み合わせ、EDID（接続機器の対応情報）の交渉結果、信号条件や設定内容によっては、すべての機能が同時に成立・動作するとは限りません。  
※4K@120Hz・RGB 4:4:4・12bit VRR出力、および Dolby Vision (12bit) は、規格上、非常に高い帯域および厳しい信号条件を必要とするため、分配器を介した構成では、使用環境によって安定しない場合があります。

仕様				
HDMI規格	HDMI 2.1			
HDCP規格	HDCP 2.3, HDCP 1.4			
ビデオ帯域幅	48Gbps FRL および 18Gbps TMDS			
ビデオ解像度	最大 8K@60Hz 4:2:0 12bit, 4K@120Hz 4:4:4 12bit			
色深度	8/10/12bit			
色空間	RGB, YCbCr 4:4:4, YCbCr 4:2:2, YCbCr 4:2:0 HDR, HDR10, HDR10+, Dolby Vision, HLG			
音声フォーマット	HDMI 出力 LPCM, Dolby Digital/Plus/EX, Dolby True HD, Dolby Atmos, DTS, DTS-EX, DTS-96/24, DTS High Res, DTS-HD Master Audio, DSD 音声分離出力：光デジタル： LPCM/Dolby/DTS 5.1CH アナログ：LPCM 2CH			
静電気保護 (ESD)	静電気保護 (ESD), IEC 61000-4-2: ±8kV (空中放電) & ±4kV (接触放電)			
接続				
入力	1 x HDMI IN [Type A, 19ピン メス]			
出力	2 x HDMI OUT [Type A, 19ピン メス] 1 x OPTICAL (光デジタル) [S/PDIF] 1 x L/R [3.5mm ステレオミニジャック]			
制御用	1 x SERVICE [USB Type C, アップデートポート]			
物理仕様				
素材	金属製			
カラー	ブラック			
寸法	145mm [幅] x 68mm [奥行] x 17mm [高さ]			
重量	260g			
電源	入力：AC 100-240V 50/60Hz, 出力：DC 5V/2A (US/EU規格, CE/FCC/UL認証済み)			
消費電力	4.5W (最大)			
動作温度	0°C ~ 40°C / 32°F ~ 104°F			
保存温度	-20°C ~ 60°C / -4°F ~ 140°F			
相対湿度	相対湿度：20 ~ 90% RH (結露なきこと)			
推奨HDMIケーブル				
動画の解像度	8K	4K60	4K24	1080P
HDMIケーブルの長さ (HDMI IN/OUT)	2m (Ultra HDMI 2.1)	3m	5m	8m

※ウルトラハイスピードHDMIケーブルの使用を強く推奨します。

### ●4K@120Hz VRR と Dolby Atmos の同時利用について

4K@120Hz VRR と Dolby Atmos の同時利用については、eARC 対応環境での接続構成を前提とした場合に限り、成立する可能性があります。本製品を用いた実機検証環境においては、必須条件を満たした構成でのみ、同時成立が確認されています。

#### ■同時成立が可能となる必須条件：

- 以下の条件をすべて満たしている必要があります。
  - ・HDMI入力端子（HDMI IN）を備えた eARC対応サウンドバー/AVアンプを使用していること。
  - ・入出力機器が 4K@120Hz VRR および Dolby Atmos の出力に対応していること。
  - ・EDID 設定および接続順が適切であること。
- ※接続例は「接続図」をご参照ください。

### ●同時成立しない場合

上記条件接続図①を満たしていても、接続機器の仕様差・EDID交渉条件・信号帯域の制約により、4K@120Hz VRRとDolby Atmos が同時に成立しない場合があります。これは本製品の不具合や性能不足ではなく、HDMI/EDID/eARC 規格上の特性によるものです。その場合は、どちらを優先するかを決めた設定での運用が必要となります。

- ・映像を優先したい場合 →「映像優先設定」へ
- ・音声を優先したい場合 →「音声優先設定」へ

### ●映像優先 / 音声優先の設定について

本製品では、EDID DIP スwitch の設定によって「どの機器の能力を基準にするか」を切り替えます。高リフレッシュレート映像（VRR/120Hz）と高音質音声（Dolby Atmos等）が同時に成立しない場合は、優先したい出力を本機器の OUT1 に接続した上で、EDID を「111 (COPYモード)」に設定してください。

- ※ EDID は環境や機器の組み合わせにより最適な設定が異なります。
- 動作が安定しない場合は他のEDID設定もお試しください。

### ●映像を優先したい場合（VRR/4K@120Hz 重視）

- 用途例：・ゲームを 4K@120Hz/VRR で快適に遊びたい。
- ・音声を PCM（ステレオ）イヤホンスピーカー出力でも問題ない。
- 設定手順
1. OUT1 に（VRR/4K@120Hz 対応）テレビ/モニターを接続します。
  2. EDID DIP を「111」または「000」に設定します。
  3. 映像が不安定な場合は、EDID DIP の全8パターンを順に切り替えて最も安定する設定を選んでください。
- 動作の考え方
- ・OUT1 に接続された表示機器の能力が最優先されます。
  - ・VRR/120Hz は成立しやすくなります。
  - ・音声フォーマットは構成により制限される場合があります。

## ●音声を優先したい場合（Dolby Atmos/DD+ 重視）

用途例：・サウンドバー／AVアンプで Atmos を確実に出したい。

- ・映像は 60Hz でも問題ない。

設定手順

- 1.OUT1 に eARC対応サウンドバー／AVアンプの HDMI INを接続します。
- 2.EDID DIP を「111」または「000」に設定します。
- 3.音声安定しない場合は、お使いの機器仕様に近い EDID 設定へ切り替え動作確認を行ってください。

動作の考え方

- ・OUT1 に接続された音声機器の能力が最優先されます。
- ・Dolby Atmos/DD+ が成立しやすくなります。
- ・映像は 60Hz に制限される場合があります。
- EDID DIP 設定時の重要な注意点
- ・EDID DIP を変更した場合は、必ず完全電源OFFから再起動してください。
- ・EDID は万能ではありません。
  - 全8パターンを試すことが、正しい使い方です。
- ・同じ構成でも、機器の組み合わせによって最適な EDID は異なります。

## ●迷ったときの考え方

- ・「どれが正解か分からない」＝正常です。
- EDID は 試しながら合わせる前提の仕組みです。
- 壊れている可能性はほとんどありません。
  - 映像を取りたいか、音を取りたいか。
  - それだけ決めて EDID を合わせれば大丈夫です。

## ●お困りのときは

映像が映らない／音が出ない場合でも、多くは製品の故障ではありません。EDID DIPスイッチ設定の切り替え、接続順の見直し、完全電源OFFからの再起動を行うことで、改善するケースがほとんどです。本マニュアルの \*\*「解決のヒントフロー（STEP1～STEP3）」\*\* を上から順にお試しください。

## ●解決ヒントフロー

映像が映らない／音が出ない／VRRやDolby Atmosが有効にならない場合は、上から順に、STEPを飛ばさず確認してください。

**STEP1** まず「最小構成」で動作確認（最重要）

最初に、構成をできるだけシンプルにします。

- 1.出力は 1台のみにして動作確認
- 2.HDMIケーブルは、可能であれば 短いケーブルを使用
- 3.解像度は 4K@60Hz、HDR・VRRは OFF に設定

ここで安定する場合

→ 高帯域設定やEDID交渉が影響しています。STEP2へ

ここでも不安定な場合

→ 配線・接続順・機器個体差の可能性があります。STEP3へ

## STEP2 高機能を「1つずつ」有効化する

高機能は同時にONにすると切り分けができません。

必ず1つずつ確認してください。

有効化の順番（推奨）

- 1.4K@60Hz（安定確認）
- 2.4K@120Hz（VRR OFF）
- 3.VRR/ALLM
- 4.HDR/Dolby Vision
- 5.Dolby Atmos/DD+（ビットストリーム）

※ 途中で不安定になった機能が、原因となる場合がほとんどです。

## STEP3 再起動（EDID/eARCの再交渉）

EDIDやeARCは、再起動しないと反映されない場合があります。

【推奨：完全電源OFFからの再起動】

- 1.すべての機器の電源をOFF
- 2.可能であれば コンセントを抜いて1分以上待機
- 3.以下の順番で電源ON
  - 表示機器（TV/モニター）
    - サウンドバー／AVアンプ
    - 本製品
    - 入力機器（PS5等）

※ EDID DIPスイッチを変更した場合は、必ずこの手順を行ってください。

## STEP4 CEC（HDMIリンク）の影響を確認

HDMIリンク（CEC）が原因で、誤動作する場合があります。

・一度 CECをOFF

・再起動後、必要に応じて CECをON

※CECの動作はメーカー差が大きく、正常動作を保証するものではありません。

## STEP5 映像優先／音声優先を選択する

STEP1～4を行っても同時成立しない場合は、どちらを優先するかを決めて運用します。

☞詳細は「映像優先／音声優先の設定について」をご確認ください。

## 【注意事項・制約まとめ】

### ●DD+／Dolby Atmos が出ない場合（eARC非対応モニター環境）

eARC 非対応モニター環境で DD+（Dolby Digital Plus）を楽しむには、以下の条件をすべて満たす必要があります。

- 入力機器（Fire TV／PS5／ゲーム機／PC 等）がDD+を出力できるコンテンツ・音声設定であること。
- HDMI入力端子（HDMI IN）を備えた eARC対応サウンドバー／AVアンプ を使用していること
- HDMI入力端子のないサウンドバーでは、この構成は成立しません。
  - ※条件を満たしていない場合、音声は PCM または出力されない場合があります。

### ●音声分離（光デジタル／アナログ）使用時の注意

- 音声分離出力は、利便性と引き換えに仕様制限があります。
- 光デジタル／アナログ出力ではDolby Atmos、DTS-HD等の高音質フォーマットは出力できません。
- 接続構成により、音声は PCM/LPCM 2.0ch に制限される場合があります。
- 音が出ない/ノイズが出る場合は入力機器側の音声設定を PCM (48kHz)に変更して確認してください。
- 光デジタル出力は最大 DTS 5.1ch、サンプリングレートは 96kHz までとなります。

### ●4K@120Hz/VRR 利用時のご注意

4K@120Hz/VRRは非常に高帯域な信号となります。本製品は対応仕様ですが、高帯域動作時は接続機器・ケーブル品質・配線長・電源状態等の影響を受けやすく、HDMIリンクの再同期により映像・音声が一瞬途切れる場合があります。本製品は出力1優先設計のため、分配出力を複数使用する場合、帯域条件により出力2以降が不安定になる場合があります。また、VRR有効時、ダウンスケール機能は動作しません。安定動作を優先する場合は以下をご確認ください。：

- ・HDMIウルトラハイスピード認証ケーブルを使用し、ケーブル長を短くする。
- ・出力1のみ使用する。（出力2以降は未接続）
- ・出力2を使用する場合は、EDIDを適切に設定し、VRR/HDRをOFFにする。

※本挙動は高帯域信号特性によるものであり、製品不良を示すものではありません。

- ※最終的な映像・音声の成立可否は接続機器全体の仕様および信号環境に依存します。

### ●RGB 4:4:4 12bit VRR/Dolby Vision (12bit)について

以下の信号は、規格上非常に高い帯域と厳しい条件を必要とします。

- 4K@120Hz・RGB 4:4:4・12bit VRR
- Dolby Vision（12bit）

そのため、本製品を介した構成では安定成立を保証できません。

設定例（目安）

- VRR 使用時：4K@120Hz・YCbCr 4:2:0・12bit
- Dolby Vision 使用時：YCbCr 4:2:0・12bit

※最適値は機器構成・配線環境により異なります。

### ●HDMIケーブル・配線距離（重要）

- 4K@120Hz/8K@60Hz では
  - \*\*HDMI 2.1 認証「ウルトラハイスピードHDMIケーブル」\*\*を必ず使用してください。
  - 安定距離は、配線環境・機器相性により変動します。
  - 長尺配線では HDMI AOC ケーブル、または HDMI 延長器の併用をご確認ください。
- 切り分けのコツ  
まず短いケーブルで安定確認  
→ 長尺のみ不安定なら、配線が原因の可能性が高いです。

### ●PS5 使用時の補正（改善する場合がある設定）

- 映像が途切れる場合
  - PS5【映像転送速度】を -1/-2 に設定
- ブラックアウト・色が不安定
  - 一時的に HDR OFF で確認
- DualSense の 3.5mm 端子にイヤホン接続時
  - HDMI 側の PCM 音声出力されない場合があります。

### ●キャプチャ用途で使用する場合の注意事項

本製品を録画・配信・OBS などのキャプチャ用途で使用する場合、映像および音声の動作はキャプチャ機器およびキャプチャソフト側の仕様制限を受けます。多くのキャプチャ機器では、仕様上Dolby Atmos/Dolby Digital Plus/DTS などのビットストリーム音声を入力できないため、音声は PCM/LPCM 2.0ch（ステレオ）に制限される、または出力されない場合があります。これは本製品の不具合ではなく、キャプチャ機器・ソフトウェア側の設計による制約です。キャプチャ時に音が出ない、又はノイズが発生する場合は、入力機器側の音声出力設定をPCM (48kHz)に変更し、Dolby/DTS等のビットストリーム出力を無効にして動作確認を行ってください。特にPS5やゲーム機、ストリーミングデバイスでは、この設定変更により改善するケースが多く見られます。また、キャプチャ機器の仕様により、4K@120HzやVRR が入力非対応 となる場合や、HDRが自動的に無効化される、色形式が YCbCr 4:2:0/8bit に制限される場合があります。安定動作を優先する場合は、4K@60Hz/HDR OFF での運用を推奨します。

### ●HDCP（著作権保護）について

本製品は、HDCP 規格に基づいた信号の中継および再交渉を行う設計です。著作権保護コンテンツ信号の解除を目的とした使用や保証・サポートは行っておりません。

### ●解像度が異なる機器を接続した場合

性能の異なる機器を接続すると、両方で表示できる範囲に自動調整されます。高性能側の解像度がそのまま維持されるとは限りません。

- ※これは製品の故障ではなく、信号仕様による制限です。

### ●付属品

・電源アダプター ・日本語マニュアル

### ●保証・返品について

本製品には、ご購入日からの半年の製品保証が付属します。保証内容は、正常な使用状態における自然故障を対象とします。保証の際は、ご注文番号をお知らせください。

- ※誤使用、改造、落下、水没、天災等による故障は保証対象外となります。

返品・交換の条件および手続きは、Amazon.co.jp の返品・返金ポリシーに準拠します。詳細は、Amazon の注文履歴より該当注文をご確認ください。互換性を理由とした返品の送料はお客様負担となります。

### ●改善しない場合：お問い合わせ時に必要な情報

- 下記を明記のうえ、お気軽にお問い合わせください。
- ・入力機器／出力機器のメーカー名・型番
  - ・接続構成（入力 → 本機 → 出力）
  - ・ご使用目的（例：120Hz優先、音声重視、キャプチャ用途 等）
  - ・発症症状（映像なし／音声なし／VRR不可／ノイズ等）
  - ・可能であれば：出力解像度・EDID設定

### ●製品サポート・技術的なお問い合わせ先

本製品の仕様、接続方法、動作確認に関するご質問は、下記販売元へお問い合わせください。【販売元】

DAIAD(ダイアド) | 日本国内ブランド

Tel: 048-795-1598

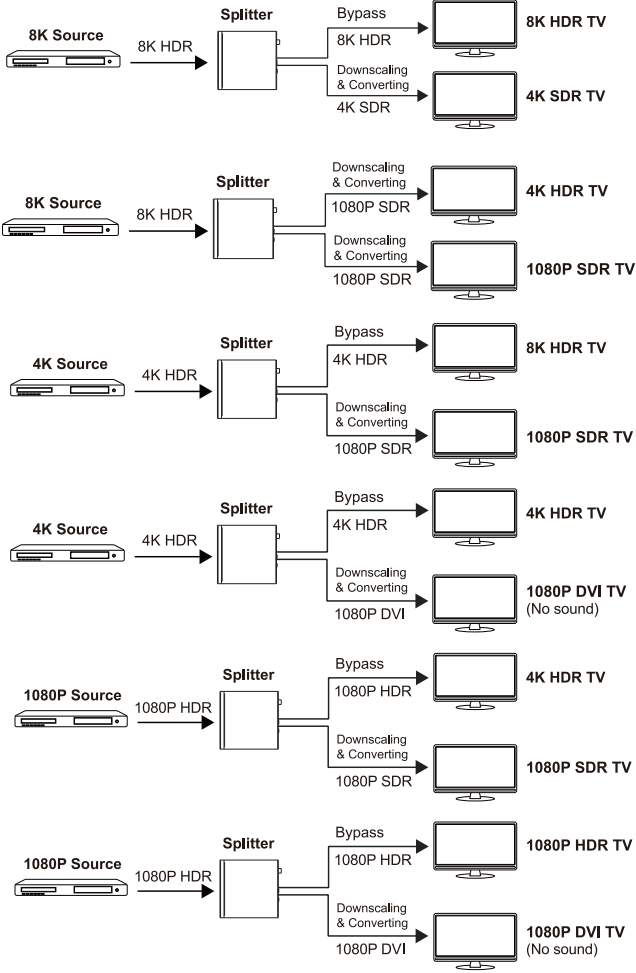
メール: ishin@daiad.jp

住所: 〒339-0007 埼玉県さいたま市岩槻区諏訪 1-1-6-203

●ダウンスケール機能について

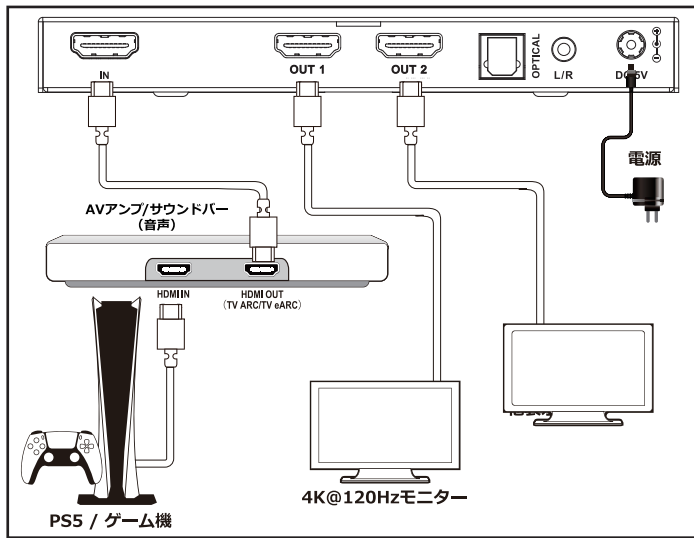
本製品は、接続された機器の性能に合わせて解像度を自動調整する「ダウンスケール機能」を搭載しています。ただし、以下の場合には正常に動作しないことがあります。

- ・テレビ側がDVI互換モードで認識された場合  
→ 映像は表示されますが、DVI形式は音声を含まないため音は出ません。
- ・入力信号が特殊な8K圧縮形式（DSC）の場合  
→ ダウンスケール機能は動作しません。
- ・分配器が対応していない解像度信号が入力された場合  
→ 映像が表示されない場合があります。
- ・4K120Hz+VRR使用時  
高リフレッシュレートおよびVRR信号は非常に高帯域となるため、ダウンスケール出力が不安定になる場合があります。安定しない場合はVRR/HDRをOFFにしてご確認ください。



接続構成例（図解前提）

図①  
【eARC非対応モニター環境で4K120Hz-VRRとDolby Atmos/DD+を両立できる構成（条件付き）】



（サウンドバーを映像経路に含む構成）

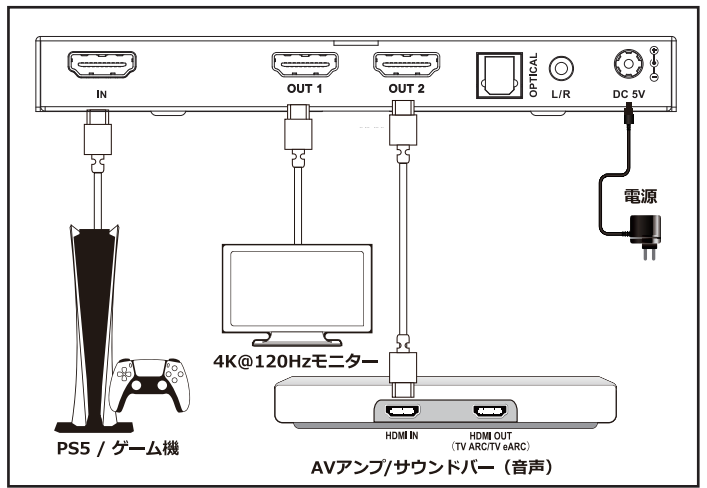
【成立条件】

- ・サウンドバー／AVアンプが4K@120Hz/VRRの映像パススルーに対応していること
- ・HDMI IN 入力端子を備えた eARC対応サウンドバー／AVアンプであること
- ・再生機器およびコンテンツが Dolby Atmos（DD+）出力に対応していること
- ・入出力機器およびゲームソフトが 4K@120Hz/VRR に対応していること
- ・EDID DIP スイッチ「011」に設定していること
- ・入力機器側で VRR有効／音声出力設定が適切であること

※接続機器の仕様・ケーブル品質・信号環境により動作は異なります。常時成立を保証するものではありません。

図②

【4K@120Hz/VRR/Dolby Atmos（DD+）同時成立パターン】



（分配器 出力2へサウンドバーを直接接続する構成）

【成立条件】

- ・分配器 出力1：4K@120Hz/VRR対応モニターへ接続
- ・分配器 出力2：HDMI IN 入力端子を備えたサウンドバー／AVアンプへ直接接続
- ・再生機器およびコンテンツが Dolby Atmos（DD+）出力に対応していること
- ・入出力機器およびゲームソフトが 4K@120Hz/VRR に対応していること
- ・EDID DIP スイッチ「011」に設定していること
- ・入力機器側で VRR有効／音声出力設定が適切であること

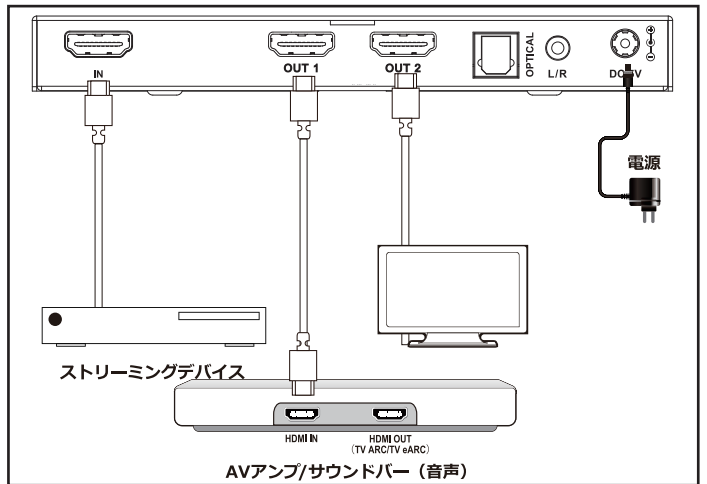
【検証結果】

本構成において、実機検証では 4K@120Hz/VRR と Dolby Atmos（DD+）の同時成立を確認しています。

※接続機器の仕様・ケーブル品質・信号環境により動作は異なります。常時成立を保証するものではありません。

図③

【Dolby Atmos(DD+)音声優先】

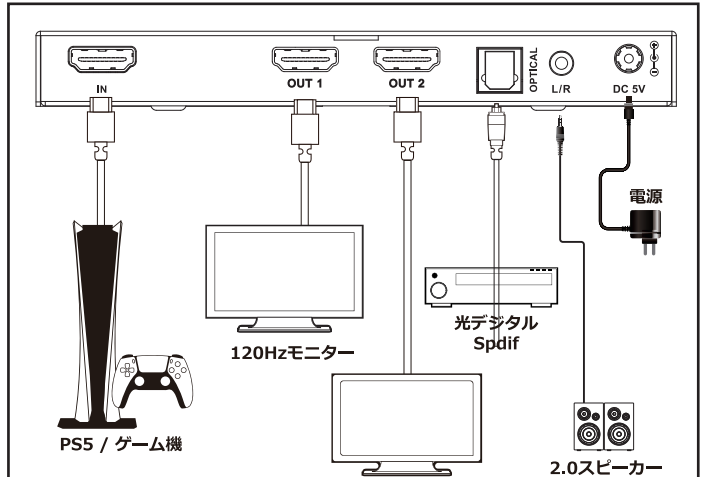


【成立条件】

- ・分配器 出力1：HDMI IN 入力端子を備えたサウンドバー／AVアンプへ直接接続
- ・分配器 出力2：モニターへ接続
- ・再生機器およびコンテンツが Dolby Atmos（DD+）出力に対応していること
- ・EDID DIP スイッチ「111」に設定していること
- ・入力機器側で音声出力設定が適切であること

図③

【音声分離構成】



※キャプチャ用途では、音声が PCM / LPCM 2.0ch に制限されます。